

7月のおはなし会のお知らせ

7 / 2 (水) ^{たなばた}七夕おはなし会 (午後3時30分から ^{かい}2階・^{だいいちがくしゅうしつ}第一学習室)

【^{おおがたえほん}大型絵本やパネルシアターをやるよ！ プレゼントももらえるよ！！】

★おはなし会 (水曜日 ^{すいようび}午後3時30分から ^{かい}2階・^{きょうようしつ}教養室)

7 / 9・16 【^{えほん}絵本や^{かみしばい}紙芝居などを^よ読むよ！】

★^{だい}大おはなし会 (第4水曜日 ^{すいようび}午後3時から ^{かい}2階・^{れくほーる}レクホール)

7 / 23 【^{じょうえい}ビデオ上映や^お折り紙などもりだくさん！

【^ご保護者の方へ向けた、^{えほん}絵本講師のぐちりえ先生のおはなしもあります！】

★^{だい}赤ちゃんおはなし会 (第3木曜日 ^{もくようび}2階・^{きょうようしつ}教養室)

7 / 17 (木) 【^{ブレママ}ブレママ&^{ブレパパ}ブレパパさんも是非どうぞ♪】

◎ 1歳半～3歳向け 10:30～10:50 ◎ 0歳～1歳半向け 11:10～11:25

★^{えいご}英語おはなし会 (第5水曜日 ^{すいようび}午後3時30分から ^{かい}2階・^{きょうようしつ}教養室)

7 / 30 (水) 【^{えいご}英語の歌や^{うた}手遊びもあるよ♪】

イベントのお知らせ

いちにちとしょかんいんぽしゅう ちびっこ一日図書館員募集のお知らせ

^{なつやす}夏休みに^{としょかん}図書館のお仕事を体験してみませんか？

■^{しごと}お仕事を体験する日：8/7 (木)・8/8 (金)〈どちらか1日〉

■^{じかん}時間：午後1時30分から午後3時30分まで

■^{たいけん}体験できる人：小^{ひと}学3年生～6年生 (これまで^{いしにちとしょかんいん}一日図書館員をやったことがない人)

■^{たいけん}体験できる人数：各日4名 (たくさんの^{しんしだみ}申し込みがあった場合は^{ちゅうせん}抽選になります)

^{いちにちとしょかんいん}一日図書館員で体験するお仕事の内容など、詳しくは館内掲示のポスターをご覧ください。

「にゃよい」のセリフをかんがえよう！

みなさまの^{おうぼ}応募・^{とうひょう}投票でやよい図書館のマスコットキャラクターに決定した「にゃよい」。

様々な^{さまざま}場面で^{ぼめん}活躍中のにゃよいが、なにをしゃべっているのかみんなでかんがえる、というイベン

トを開催しています。^{かいさい}応募用紙に^{おうぼようし}描かれた絵を見て、にゃよいのセリフを自由に^え考^みえ、^{じゅう}ふきだしの中

に^か書いてください。^{おうぼようし}応募用紙はやよい図書館で配布しており、しめきりは7月30日 (水) です。み

なさんぜひご^{さんか}参加ください！！

真夏の特集

怖い本。

やよい
Book Garden

愛をうたう海外の詩

太陽が照りつける暑い夏がやってきましたね。

やよい図書館では今年も「怖い本」を大特集！

夏の日のお供に、読んで思わずヒヤッとする本を
展示棚にご用意しています。

ひとり夜の読書でひんやりするもよし、誰かに語
って怖さを共有するもよし。暑い時に涼しくなれる
かもしれないエピソードをお楽しみください。

皆さんは海外の詩に触れたことはありますか？

なかなか読む機会がなかった、という方もいらっしゃるかもしれませんが、日本の詩とはまた違った独特の感性、表現があふれています。

今回のテーマは「愛」。在るものをそのまま包みこむ
ような慈愛の感情から、夏の暑さをも凌ぐような燃え盛
る情熱まで、海外の詩が織りなす様々な「愛」の世界を、
この機会にぜひご堪能あれ。

☆はら凹ナビ☆

つけ麺 みむろ

今月は足立区役所裏にあるラーメン屋をご紹介します！

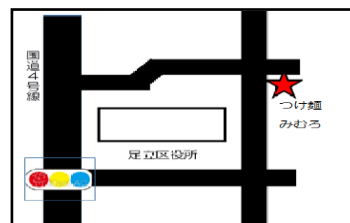
つけ麺みむろは昼時になると多くのお客さんで賑わう隠れた人気店です。店内は清潔感があり、女性1人でも気軽に来店できます。店主オススメのチャーシューざる(つけ麺)は、鶏ガラベースのあっさりスープと特注の平打ち麺との相性が抜群です。また使用しているチャーシューはアンデス高原豚の肩ロースで脂が甘く、肉厚なのにペロリと食べられます。暑い夏でもさっぱりいただける一杯です。図書館を利用したあと、ぜひ立ち寄ってみてください！

営業時間： 11:30～14:00
18:00～22:00

定休日：日曜日・祝日

住所：東京都足立区中央本町4-4-3

電話：03-3886-6530



文学賞

突然ですが、池井戸潤、東野圭吾、桐野夏生の3名の作家に共通するものとは何でしょうか？ 実は3名とも「江戸川乱歩賞」受賞者なのです。

江戸川乱歩賞は1954年に設立され、始めは探偵小説の功労賞とされてきました。その後、推理作家の発掘・育成を目的とした公募新人賞に変わり、現在は多くの作家の登竜門として知られています。

江戸川乱歩自身、大変有名な作家ですね。『孤島の鬼』や『怪人二十面相』、今や多くの人知っている探偵として、明智小五郎など魅力あるキャラクターを生み出してきました。また江戸川乱歩賞受賞者の作品は、映画やテレビなど映像化された作品が多いようです。きっと社会に潜む問題や暗部にスポットをあて、人を惹きつける魅力ある登場人物たちを創造し続けるからなのでしょう。彼らが織りなす世界を、ぜひ本でも味わってみませんか？

『検察捜査』中嶋 博行／著 講談社

『脳男』首藤 瓜於／著 講談社

『13階段』高野 和明／著 講談社

『訣別の森』末浦 広海／著 講談社

『よろずのことに気をつけよ』川瀬 七緒／著 講談社

ちゅおちゅおQ！！

^{あつ}暑い季節がやってきました！ そんな日は涼しいへやでのんびり本をよみませんか。

もんだい：有名な探偵小説『怪人二十面相』を書いたひとはだれ？

ヒント：今月の文学賞のコーナーをさがしてね。

こたえ.

